

令和5年度 第4次男女共同参画推進プラン実施計画の取組実績について

① 令和5年度における特徴的な取組実績	
基本テーマ1 男女共同参画を実現するための社会づくり	
重点目標(1) 子どもから大人まで、男女共同参画への理解促進	
<ul style="list-style-type: none"> 小中学生に対して教育課程に沿って、男女共同参画に関する教育を実施 町報にて、男女共同参画、アンコンシャスバイアスに関する記事を毎月連載して、啓発 文化センターにて人権まなびの講座を開催「性の権利について」「ジェンダーから見る部落問題」 	
基本テーマ2 誰もが活躍できる環境づくり	
重点目標(2) 家族みんなで協力し合う家事・子育て・介護の推進	
<ul style="list-style-type: none"> 町役場での配偶者が出産した男性職員が休暇等の取得を推進 取得率 [R5年度 男性 50% 女性 100% R4年度 男性 57.1% 女性 100%] 	
重点目標(3) 誰もが働きやすい環境づくりの推進	
<ul style="list-style-type: none"> 待機児童ゼロを達成。また、国の基準を上回る保育士の配置を行った。 保育サービス（一時保育、休日保育、病児・病後児保育等）を実施し、保護者のニーズに対応した。 ハラスメントや働き方に関して企業への訪問、事業者を対象にした研修を実施した。 町内の鳥取県男女共同参画推進認定企業、イクボス・ファミボス宣言企業の数も増加した。 	
重点目標(4) 性別にかかわらず、地域社会活動等に参加できる環境づくり	
<ul style="list-style-type: none"> 自治会活動については、女性の登用率は上がっているが全体的な手不足が課題。 「琴浦町審議会等の委員の選任に関する要綱」を制定。原則、一方の性で定数の6割を超えないよう定めた。 行政における各種委員会・審議会では女性登用率は 38.5%⇒42.4%に向上した。 	
基本テーマ3 誰もが安心して暮らせる地域・社会づくり	
重点目標(5) 性別による差別・暴力をなくす社会づくり	
<ul style="list-style-type: none"> 事業所対象のハラスメント研修実施 「デートDV」予防啓発リーフレットを町内の中学3年生に配布 	
重点目標(6) 安心・安全の環境づくり	
<ul style="list-style-type: none"> 各部落、地区での防災研修会にて男女共同参画の視点の重要性について説明した。 避難所運営に関して男女共同参画関係団体等との意見交換ができなかった。 女性役員がいる自主防災組織の割合が上昇 60.8%⇒61.3% 	

② 総括

- 男女共同参画に関する教育・啓発については、子どもに対しては、学校現場と連携し適切に行った。大人に対しては、研修会に加えて、新たに町報でのコラム連載を実施し、第4次プランの周知、理解促進に取り組んだ。
- 特に行政部門での男女共同参画が進んでおり、男性職員の育児休暇等の取得率は50%を超えた。また、審議会等への女性参画について要綱制定を行うなど注力した結果、女性登用率が大きく伸びる結果となった。今後も継続した取組を進めていく。
- 地域防災において男女共同参画の視点を取り入れるための意見交換会を開催できなかったため、令和6年度ではこの点について対応を進めていく。